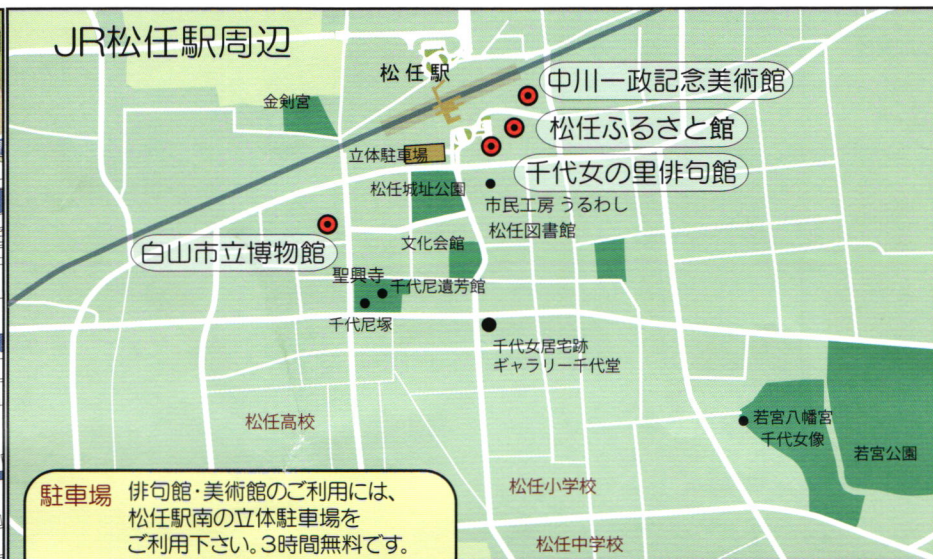


白山市 Museum ガイドマップ



駐車場 俳句館・美術館のご利用には、松任駅南の立体駐車場をご利用下さい。3時間無料です。駐車券を受付までお持ち下さい。

これらの地図は、国土地理院発行数値地図2500「北陸」の一部を使用したものである

至 白山市立博物館

ご利用のご案内

休館日

白山市の各館の休館日は月曜日（祝日の場合は翌日）です。また、年末年始（12月28日～1月3日）も休館いたします。その他、各館で展示換などのための臨時休館がございます。

入館料の特典

白山市立博物館 俳句館・美術館の入館料は、3館で大人200円・高校生100円・団体100円、8日間有効です。石川ルーツ交流館・奥竹文庫の入館料は、2館で大人300円・高校生100円・団体200円、8日間有効です。JAF会員は、ほとんどの石川会館は白山市立の各館に団体料金で入館できます。

白山市立博物館



白山市立博物館は、昭和63年8月に松任市立博物館として開館、平成24年4月、鶴来博物館と統合して、白山市立博物館と改称しました。

白山市の文化・歴史的資料を公開する文化施設として、広く市民に親しまれています。人間国宝、故隅谷正峯氏の刀剣制作風景を展示しているほか、国指定史跡「東大寺領横江荘々家跡」の資料、国内有数の稲作農業地帯であった昭和初期の農村の様子と、そこに育まれた先人の業績を展示しています。

また、鉄道模型の展示広場、焼失前の法隆寺金堂壁画の展示室を設けています。

- 住所 / 白山市西新町168番地1
- 電話番号 / 076-275-8922 Fax: 076-275-8929
- 開館時間 / 9:00～17:00（入館は16:30まで）
- 入館料 / 一般200円、高校生・団体100円、小中学生以下無料

松任中川一政記念美術館



日本洋画壇の巨匠で文化勲章受賞者の中川一政画伯（1893 - 1991）より作品の寄贈を受け、昭和61年10月に開館しました。当地との縁は、一政の母親が市内相川新町出身であり、自身も幼い頃や青年時代に何度も足を運んだことにあります。

現在は、油彩・岩彩・書・陶器など約250点の作品を収蔵し、年数回の企画展等において常時約60点余りを展示しています。また別館では800冊を超える装訂本等の関連資料も保管しています。

生涯、独学と写生の道を貫いた中川一政。その飽くなき創作への情熱が生んだ広範多岐にわたる芸術をご覧いただけます。

- 住所 / 白山市旭町61番地1
- 電話番号 / 076-275-7532 Fax: 076-275-7532
- 開館時間 / 9:00～17:00（入館は16:30まで）
- 入館料 / 一般200円、高校生・団体100円、小中学生以下無料

千代女の里俳句館



「朝顔やつるべとられてもらひ水」の句で広く知られる加賀の千代女は、元禄16年（1703）に加賀国松任（現白山市内）の表具師の娘として生まれました。そして、その後現代に至るまで、白山市内では俳句が盛んに行われてきました。

千代女の里俳句館では、千代女を始め多くの俳人達について、映像や作品、寄贈いただいた句集等を紹介するとともに、子ども達や外国人にも俳句を楽しめるようなコーナーを備えています。

また、千代女全国俳句大会や少年少女全国俳句大会などの俳句事業を開催するほか、俳句愛好者の方々には気軽な句会の場としてもご利用いただけます。

- 住所 / 白山市殿町57番地1
- 電話番号 / 076-276-0819 Fax: 076-276-8190
- 開館時間 / 9:00～17:00（入館は16:30まで）
- 入館料 / 一般200円、高校生・団体100円、小中学生以下無料

松任ふるさと館



「松任ふるさと館」は明治・大正・昭和初期に金融・米穀・倉庫業等で活躍した吉田茂平氏の私邸で、市内安吉町にあった家屋を、大正元年に交通の要衝である松任駅前に移築したもので、昭和57年に市が譲り受けて文化施設として開館しました。

ふるさと館の見どころは何と言ってもその美しい庭園にあり、池や滝、築山が配された回遊式庭園には多くの名石や石灯籠が、四季の彩りを映しています。敷地内には美術館の別館もあり、人々の憩いと安らぎの場として親しまれています。

平成13年10月12日に、母屋部分、門、門の両側の物置が国の登録有形文化財に指定されています。

- 住所 / 白山市殿町56番地
- 電話番号 / 076-276-5614
- 開館時間 / 9:00～17:00（入館は16:30まで）
- 入館料 / 無料（館内施設使用は有料）

友の会のご案内

博遊会

年間会費2000円（家族会員1000円）市立博物館 千代女の里俳句館・松任中川一政記念美術館に無料で入館できます。講座・コンサート・展示ボランティア活動などの事業を行っています。

松任中川一政記念美術館友の会

年間会費1000円、歴史館に無料で入館できます。会報・企画展の資料を進呈します。

鳥越一向・揆歴史館友の会

年間会費1000円、歴史館に無料で入館できます。会報・企画展の資料を進呈します。

美川地域



白山市の文化施設



鶴来地域



石川ルーツ交流館



石川県最大の河川、手取川の河口に位置する美川は、江戸時代に北前船の寄港地として繁栄し、1872年（明治5年）には県庁が置かれていました。現在の石川県の名は、当時の石川郡美川町の「石川」という郡名に由来して付けられたもので、美川は石川県のルーツと言えます。

石川ルーツ交流館は、県庁が置かれた明治初期の知事室の再現、北前船、手取川の自然や治水、手取川流域に伝わる民話などを子供達にもわかりやすく紹介しています。

- 住 所 / 白山市美川南町 138-1
- 電話番号 / 076-278-7111 Fax: 076-278-7177
- 開館時間 / 9:00 ~ 17:00（入館は16:30まで）
- 入 場 券 / 一般300円、団体200円、中学生以下無料

呉竹文庫



呉竹文庫は、大正4年から旧湊村の実業家熊田源太郎氏が私財を投じて図書館として開設されました。世情で休眠状態が続く中、平成2年から旧美川町が運営主体として再スタートを切り、同23年からは市直営の施設となりました。

館内には源太郎氏が蒐集した1万4千冊余りの蔵書や、美術工芸品を随時展示しており、茶会も盛んに行われています。江戸から明治にかけて北前船主として栄えた熊田家の栄華を偲ぶことができる図書の博物館です。

- 住 所 / 白山市湊町 3
- 電話番号 / 076-278-6252 Fax: 076-278-6289
- 開館時間 / 9:00 ~ 17:00（入館は16:30まで）
- 入 館 料 / 一般300円、団体200円、中学生以下無料

鳥越一向一揆歴史館



鳥越城は、日本の中世史に特筆される一向一揆終焉の地です。

鳥越一向一揆歴史館は、全国で唯一の一向一揆の資料館です。

全国的な視野で、一向一揆の誕生から終焉までを映像や展示で分かりやすく紹介しており、百年にわたり「百姓のもちたる国」として栄えた加賀一向門徒による共和国の歴史を示すとともに、史跡 鳥越城跡・二曲（ふとげ）城跡の出土品を展示しています。

- 住 所 / 白山市出合町 26
- 電話番号 / 076-254-8020 Fax: 076-254-8020
- 開館時間 / 9:00 ~ 17:00（入館は16:30まで）
- 入 館 料 / 一般300円、団体250円、中学生以下無料

その他の市内文化施設

市民工房うるわし

住 所 白山市殿町 62-5
TEL 076-274-2511

多川家

住 所 白山市四ツ屋町 38 番地
TEL 076-277-1718

太鼓の里資料館

住 所 白山市福留町 148 番地
TEL 076-277-1721
規定の休館日 火曜日

手取川七ヶ用水土地改良区

白山管理センター資料室
住 所 白山市白山町 53-4
TEL 076-272-1054

石川県ふれあい昆虫館

住 所 白山市八幡町 5
TEL 076-272-3417
規定の休館日 火曜日

石川県林業試験場展示館

住 所 白山市三宮町 1
TEL 076-256-7111
開館時間: 9:30-16:30
休館期間: 11月~3月下旬

吉野工芸の里

住 所 白山市吉野町 29
TEL 076-255-5319
規定の休館日 火曜日

石川県白山自然保護センター

中宮展示館
住 所 白山市中宮 9
TEL 076-256-7111
開館期間 5月1日~11月上旬
（期間中は無休）

石川県立白山ろく民俗資料館

住 所 白山市白峰 30
TEL 076-259-2665
規定の休館日 木曜日 冬期休館

白山恐竜パーク白峰

住 所 白山市桑島 4-99-1
TEL 076-259-2724
規定の休館日 月曜日 冬期休館

白山砂防科学館

住 所 白山市白峰 40 番地 1
TEL 076-259-2990
規定の休館日 木曜日

白山工房（牛首館）

住 所 白山市白峰 17
TEL 076-259-2859
休館日 4月~11月（木曜日）
12月~3月（日曜日）